

A Playful World of the Imagination: The Studio of Murai Masanari

# 村井正誠

## あそびのアトリエ



《人》1972年

2020. 2 | 8 土 → 4 | 5 日 世田谷美術館

開館時間: 午前10時~午後6時(入場は午後5時30分まで)

休館日: 月曜日[ただし2月24日(月・振休)は開館、2月25日(火)は休館]

SETAGAYA ART MUSEUM

主催: 世田谷美術館(公益財団法人せたがや文化財団) 後援: 世田谷区、世田谷区教育委員会 協力: 村井正誠記念美術館

観覧料: 一般1,000(800)円、65歳以上・大高生800(600)円、中小生500(300)円

\* ( )内は20名以上の団体料金。 \* 障害者の方は500円。ただし、小・中・高・大学生の障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。  
\* リピーター割引= 会期中、本展有料チケットの半券をご提示いただくと、2回目以降は団体料金にてご覧いただけます。



# 村井正誠

## あそびのアトリエ

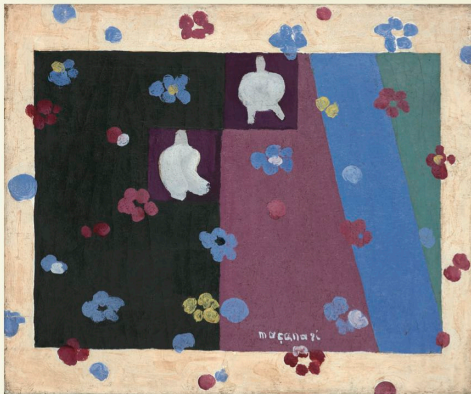
洋画家・村井正誠(1905-1999)は、戦前は新時代洋画展や自由美術家協会、戦後はモダンアート協会の創立メンバーとして、画壇に新風を送り続けた抽象絵画のパイオニアです。岐阜県大垣市に生まれ、和歌山県新宮市で少年期を過ごした村井は、文化学院の大学部美術科第一期生として学んだ後、1929年に渡仏し当時最先端の美術潮流に刺激を受けます。1939年からは世田谷区中町に自宅兼アトリエを構え、終生この地で創作を続けました。

村井の絵画は一貫して「人」をテーマとし、おおらかであたたかな独特の雰囲気<sup>ま</sup>を纏っています。また、様々な素材によるオブジェ制作にも取り組み、絵画に劣らない豊かな造形はかわいらしさやユーモアに溢れています。そして、自作品が民芸品など愛着の品々とともに並んだアトリエは、それ自体が村井の造形世界を凝縮したかのようです。そのアトリエは現在、建築家・隈研吾の設計により、画室をそのまま内部に保存した美術館となっています。

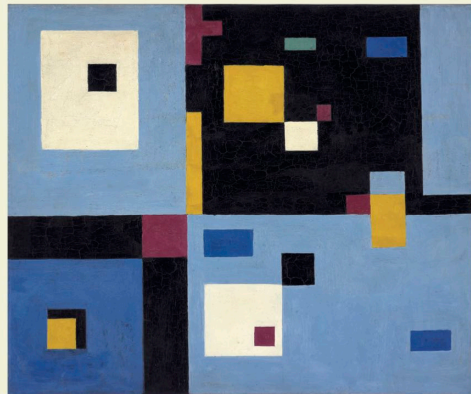
本展では村井の画業をたどるとともに、版画やオブジェ、素描など多彩な創作活動と、作品が生み出されたアトリエをご紹介します、村井の造形にひそむ「あそび」の精神を探ります。



《人》1992年



《不詳(パンチュール)》1930年代前半



《四つのパンチュール》1940年



《聖母と天使達》1948年



《二人》1984年



《不詳》1987年



《人》1978年



《人》1978年

【作品撮影：上野則宏】



アトリエの村井正誠 1989年 撮影：田沼武能

### 関連イベント

- 講演会「村井先生から教わったこと」  
講師：隈研吾（建築家、東京大学教授）  
日時：2月16日（日）午後2時～3時30分  
[開場=午後1時30分]  
場所：1階講堂 定員：140名 / 参加無料  
(手話通訳付き)  
申込方法：往復はがき
- 見学会「村井正誠記念美術館訪問」  
講師：村井伊津子（村井正誠記念美術館館長）  
日時：3月28日（土）午後2時～3時30分  
[受付=午後1時30分より]  
場所：村井正誠記念美術館（世田谷区中町1-6-12）  
現地集合・解散 定員：25名 / 参加無料  
申込方法：往復はがき
- ★ 上記イベントはいずれも往復はがきによる事前申込が必要です。  
世田谷美術館「村井展講演会」か「美術館見学会」宛にご応募ください。  
締切：講演会…1月28日（火）消印有効  
見学会…2月28日（金）消印有効  
往信裏面に①住所②氏名③電話番号④人数（1通2名まで応募可。同伴者氏名を記入）、返信面にご自身の住所・氏名をご記入ください。  
※申込多数の場合は抽選、おひとりでの複数応募は無効です。  
※詳細は美術館ウェブサイトをご覧ください。
- 学芸員によるレクチャー「村井正誠入門」  
講師：三木敬介（本展担当学芸員）  
日時：①2月22日（土）②3月15日（日）  
いずれも午後2時～3時  
[開場=午後1時30分]  
場所：1階講堂  
定員：各回140名 / 参加無料（手話通訳付き）  
※申込不要。直接会場にお集まりください。
- 100円ワークショップ  
子どもから大人まで、どなたでもその場で気軽に参加できる工作です。  
日時：会期中の毎週土曜日  
午後1時～3時 [随時受付]  
場所：地下創作室 / 参加費：100円

### [同時開催]

ミュージアム コレクションⅢ  
「受け継がれる工芸の技と心——そして現代へ」  
開催中～2020年4月12日（日）

### [次回企画展]

「驚異の三人!! 高松次郎・若林奮・李禹煥  
——版という場所——」  
2020年4月18日（土）～2020年6月7日（日）



### [交通案内]

● 東急田園都市線「用賀」駅下車、北口から徒歩17分、もしくは美術館行バスA「美術館」下車徒歩3分 ● 小田急線「成城学園前」駅下車、南口から渋谷駅行バスB「砧町」下車徒歩10分 ● 小田急線「千歳船橋」駅から田園調布駅行バスC「美術館入口」下車徒歩5分 ● 米船者専用駐車場（60台、無料）：東名高速道路高架下、厚木方面側道400m先。美術館まで徒歩5分

## 世田谷美術館

SETAGAYA ART MUSEUM

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2

TEL:03-3415-6011(代表)

<https://www.setagayaartmuseum.or.jp>

展覧会のご案内:03-5777-8600(ハローダイヤル)